



・発行・
京都障害者
スポーツ会
振興会

題字 芝田 徳造

視覚障害者のスポーツ

京都府立心身障害者福祉センター 体育館
榎 尚史

私が長年関わってきまし
た表題について、ご紹介いた
します。

なお、紙面が限られますの
で表現の不備等がありまし
たらご容赦願います。

「障害区分（国際的にはクラ
ス分け）」という特性があり
ますが、視覚においても大き
く分けて「全く見えない」区
分と「多様な見え方」の区分
に分けられます。

特に「全く見えない」区分
では、視覚競技者本人が最も
信頼を置ける「眼」となるべ
く人材が重要になります。

例えば、個人種目において
は、陸上競技の競走部門では
併走する「伴走者」、水泳競
技では折り返しのタイムメン
グなどを水際で指示する「タ
ップパー」、スキー・アルペン
競技ではターンを指示する
「ガイド」などがその役割に
なります。

団体種目においても、ブラ
インドサッカーでは相手ゴ
ール裏で指示を出す「コーラ
ー」などもその役割になりま
す。

また、「全く見えない」区
分の特に球技では、「音」や
「触」が必要な要素といえま
す。音を発するためボールを
平面（床や運動場等）に緩急
をつけて「転がす（時には弾
ませる）」ことをします。音
は、単にそれを聞くだけでは
なく、聴き分けることなどが
求められます。音だけで不明
瞭な場合、音源を触る・音に
対した位置や方向を触って
探ることなども求められま
す。

グラウンドソフトボールの
投手の投球、対する全盲選手
の打撃では、味方捕手の手叩
きに投げ込むことやその投
球音を聴き分けて打つ或い
は見送ることが求められま
す。

ブライインドテーブルテニ
スでは、音を発するピン球の
動き等を聴き分け、相手選手
やテーブルに対する位置・方
向など、フレイム等を触るこ
とにより明確にします。フロ
アバレーボールの前衛選手
の基本的な動きも同様です。
更に、これらを二次元的に環
境認知ができるようになる
と、ブライインドテニスの方
に空間のボールを打球する
ことができず。

ここまでにあげてきまし
た各種競技に共通していえ
るのは、一般的な元ある種目
に視覚障害ゆえのハンディ
キャップに対し、競技の工夫
などを加えて行われている
ことです。

これに対し、ベースとなる
一般競技のない種目にゴー
ルボールがあります。この球
技は、パラリンピック種目と
して、世界約四十カ国で行わ
れている国際的な団体種目
です。

この競技は、18m x 9mの
コートを使用する屋内スポ
ーツです。アイシールド（目
隠し）を装着した一チームコ
ート内三名の選手が、前後半
各10分の間、1250gの鈴
入りボールを転がすように
投げ合い相手コート後ろの
ゴールに入れ得点を狙いま
す。守備は、三名が協力し全
身を用いて相手の投球を阻
止し、得点を防ぎます。ゲー
ム形式は、相手ゴールを目掛
けることでは、サッカーなど

の形式に似たものがありま
すが、コート内で敵味方によ
るボールの奪い合いがありま
しません。接触プレーがなく攻
撃を組み立てることではバ
レーボールなどの要素もあ
るといえるでしょう。

国内では、京都をはじめ約
十都府県にチームがありま
すが、まだまだ全国各地に普
及できていないのが現状で
す。他の障害者スポーツでも
耳にすることですが、競技に
関わる人口を増やすことが
課題の一つとしてあります。

本競技を少しでも理解し親
しんでいただき、関係者を一
人でも増やす意味で、国内の
大会等においては、晴眼者の
参加を進んで受け入れるよ
うにしています。アイシエー
ドを装着することで見えな
いことを共通にできる、本競
技の規則を積極的に取り入
れた取り組みを行っています。

障害者スポーツに積極的
に挑戦し、対等な立場で競い
合うことは、障害を知ること
の近道の一つだと思います。
これからも、このような機
会がありましたら、皆さんも
障害者競技へ積極的に挑戦
してみてくださいがよろし
うか。

今回、紙面に載せていた
く機会をお与え下さり、誠に
ありがとうございます。

| | | | | | |
|---|----|-------|-------------------------------|----------------|--|
| 行事予定 | 8月 | 23(日) | 第29回全京都障害者総合スポーツ大会 水泳大会 | 京都市障害者スポーツセンター | 来月の つどいは 9 / 13 第2日曜日 |
| | | | 城陽障害者スポーツのつどい | サン・アビリティーズ城陽 | |
| | 9月 | 6(日) | 第25回全京都車いす駅伝競走大会 | 丹波自然運動公園・周辺道路 | |
| | | 8(火) | 第19回ミニ駅伝競走大会 丹波障害者スポーツのつどい | 丹波自然運動公園 | |
| 京都障害者スポーツ振興会ホームページ TEL/FAX075-712-7010 http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/ (2009年7月26日に一部更新) | | | | | |

スポ振ルネサンス

（心でつなぐ活動を！）

京都障害者スポーツ振興会

副会長 水谷 裕

前月号のスポ振ルネサンスで、「全国障害者スポーツ大会参加者活性化対策プロジェクトチーム」を立ち上げ、各専門部から提出された調査書を状況分析し、今年度の京都大会にも、即効、効果が見られる対策が立てられればと考えていると書きました。その第一歩として、今年度の京都大会で募集が間に合う水泳大会以降の大会をマスコミに紹介してもらったり、新たに陸上大会のチラシをつくり、市の協力を得て、京都市身体障害者リハビリテーションセンターをはじめ市内の多くの施設や団体に発信していただきました。今後、現状を把握し、振興会活動基本2本柱の「障害のある人々のスポーツの裾野を拡げる活動」と、「障害のある人々のスポーツの高度化を進める活動」を軸に取り組み、振興会活動の基本で最も大事なもの、障害のある人々のスポーツの裾野を拡げ、スポーツを通して次に繋げること」という理念と実践

を追求し、障害のある人々のスポーツ活動の普及・振興に役立てて行きたいと考えています。

私自身は、38年の永きにわたり、障害のある人々の立場に沿ったスポーツ活動の振興に取り組んできたという自負があります。とはいいいながら、反省すべき点が多々あります。何

度も書いていたように振興会の活動が社会から認められるようになり、その活動の範囲が拡がることも、定例になった事業を消化することによって、振興会発足当初目指し、行

っていた本来の活動、つまり、手の届き難いところへ手を差し伸べるといふ地道な活動がいつしか忘れ去られていくというか、影

が薄くなってしまうてきているのです。日ごろ、練習する場所や仲間など機会に比較的取り組み易い競技種目の卓球や水泳は少し横に置き

考えてみると、障害のある人々の競技種目のうち、さまざまな条件から、なんと

言っても、個人的にも団体的にも活動するのに最も困難を伴うのは、陸上競技ではないでしょうか。

そこで提案。陸上競技が、障害のある

人々の競技種目のひとつとして定着し、個人・団体に関係なくチャレンジしていただけるような環境を構築していくための取

り組みが必要と考えます。さりとて、現在、府内各地で行っている「障害者スポーツのつどい」の中で、陸上競技を採り入れること

は様々な面で難しいので、新たに事業を整備して行くこととなります。具体的には、府内の地域を、

《福知山市以北》、《綾部市・京丹波町・亀岡市》、《京都市内》、《乙訓以南》の4箇所のエリアに分け、

それらの地域の行政や、団体（障害のある人々の団体に拘らない）と提携ないし協力を得て、1エリアあたり、年間2回程度、場所を確保してもらい、「陸上競技教室」では、堅苦しく、

参加し難いと思われるので、障害のある人誰でもが容易に参加できるように設定の「陸上競技の体験会」を兼ねた「陸上競技の記録会」のような事業が行

えると良いと考えます。新たな事業の創出は、事業にかかるとの予算の確保や

スタッフ等新たな人的確保の必要が生じますが、これらは、関係者みなで創意工夫することです。

できることと考えます。とりわけ、人的確保のことは、京都障害者スポーツ指導者協議会に協力を求めることもできます。

なによりも大事なことは、先に書いていたように、振興会の一員として「障害のある人々のスポーツの裾野を拡げ、スポーツを通して

次に繋げること」という理念を常に持ち続け、実践すること、繰り返し自己の活動を検証する姿勢を忘れないことではないでしょうか。

第29回京都障害者総合スポーツ大会

卓球の部

日時 7月19日(日)

会場 京都市障害者スポーツセンター

男子 各部優勝者

肢体障害

神山 利彦(西京区)

蔭山 弘一(上京区)

川崎 昌浩(舞鶴市)

寺島 正泰(長岡京市)

車いす 敏弘(亀岡市)

聴覚言語 敏洋(亀岡市)

井上 敏洋(亀岡市)

視覚障害

新井 温雄(宇治市)

田中 大輝(長岡京市)

吉田 清繁(左京区)

療育

斎藤 純平(城陽養護)

石坂 達也(城陽専門校)

高橋 利也(鳴滝支援)

斎藤 貴佳(舞鶴養護)

虫賀 貴史(右京区)

内部障害

徳見 潤(中京区)

精神保健

三島 敏行(山科区)

女子 各部優勝者

肢体障害

岡本 昌子(右京区)

岡本 小夜子(左京区)

佐藤 理子(白河支援)

車いす 由子(南区)

聴覚言語 好志子(山科区)

岩崎 弘美(宇治市)

視覚障害

今里 知恵(右京区)

上野 翔子(城陽養護)

倉田 美恵子(上京区)

榎野 美恵子(上京区)

精神保健 恵美(伏見区)

あなたも障害のある人の国体(2010千葉大会)に挑戦してみませんか!

全京都アーチェリー大会 (9月27日)

フライングディスク大会 (10月4日)

参加選手の方にお知らせです。

この大会は、翌年千葉県で開催される第10回全国障害者スポーツ大会の予選会を兼ねています。出場を希望される方は申込書の希望欄に記入して下さい。詳しくは振興会事務局までお尋ね下さい。